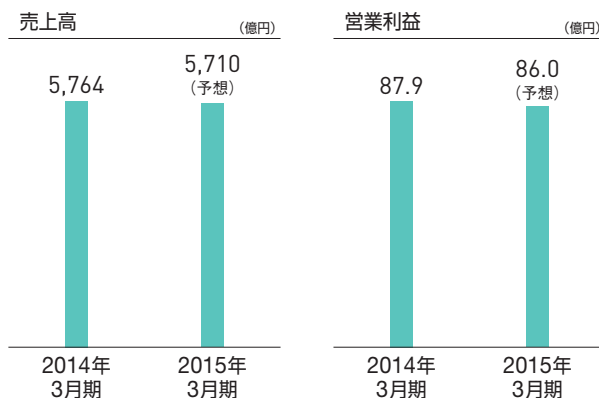


69.0%  
営業利益  
セグメント別構成比

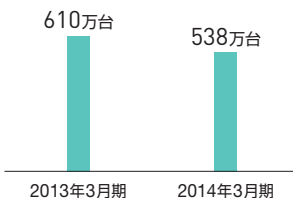
事業内容 携帯電話等の販売及び代理店業務

## 業績



主要通事業者3社による積極的な顧客獲得競争が展開され、期末商戦においては新規契約を中心に販売市場は活性化いたしました。しかしながら、夏商戦における販売台数の落ち込みを補うことができなかったことに加え、前期に引き続き販売チャネルの最適化を推進したこと等により、販売台数が前期比で減少した結果、売上高は5,764億39百万円となりました。利益面につきましては、お客様の満足度向上と利便性を高める総合的な提案を強化したに加え、販路の収益改善や全社的な業務効率化等の構造改革を推進した結果、営業利益は87億99百万円となりました。

### 携帯電話販売台数



## 当社グループキャリアショップ店舗数 (直営店・代理店含む)(2014年3月末現在)



## イー・モバイルショップ



## チャイナユニコムショップ(上海)※



※チャイナユニコムショップの損益は、決済サービス事業他に含まれます。



## 今後の具体的な取り組み

### 「現場主義の徹底」「スマホワールドの実現」更なるネクストステージへ

#### 更なる収益基盤の強化

- タブレット活用の提案強化
- アクセサリー等の関連商材の販売強化
- ECを含めたアクセサリショップの積極的な展開
- 業務効率化・コストコントロール

#### オンラインショップの展開

独自ECサイト「Smart Labo Online」  
2014年4月1日にオープン

URL <http://smalabo.com/>

#### オムニチャネル※戦略を展開

※オムニチャネル…実店舗やオンラインストア等のあらゆる販売チャネルや流通チャネルを統合すること。また、その統合によりどのような販売チャネルから同じように商品を購入できる環境を実現すること。



2014年4月1日時点で合計14店舗を展開  
Smart Labo : 12店舗 (オンラインショップを含む)  
AppBank Store : 2店舗

